

JFEグループによる九州初の
食品リサイクル&バイオガス発電事業



会社概要

社名	福岡バイオフードリサイクル株式会社
本社/所在地	福岡県福岡市博多区博多駅東二丁目7番27号
設立	2020年9月10日
代表者	中川 浩臣
資本金	1,000万円
株主	J&T環境株式会社 株式会社環境エージェンシー
事業内容	食品リサイクル・バイオガス発電事業 一般廃棄物処分業、産業廃棄物処分業
工場/所在地	福岡県福岡市西区大字太郎丸790-1
受入れ量	100t/日
敷地面積	8777㎡
事業範囲	一般廃棄物：湿式メタン発酵、破碎、脱水 産業廃棄物：湿式メタン発酵(汚泥、廃酸、廃アルカリ、 動植物性残さ)、破碎(汚泥、廃プラスチック、動植物性残さ)、 脱水(汚泥)
発電量	約12,000MWh/年 (一般家庭の約2,700世帯分の年間使用電力量相当)

お問合せ

工場



福岡バイオフードリサイクル株式会社
FUKUOKA Bio Food Recycling Co., Ltd.

HP <https://fukuoka-bio.co.jp/>

電話 092-834-5885

メール fbfr_otoiwase@s.fukuoka-bio.co.jp

営業窓口



J&T 環境 株式会社

九州営業所 〒812-0013
福岡市博多区博多駅東2-7-27
TERASO II 8階

電話 092-471-6605

FAX 092-471-6622

福岡バイオフードリサイクル株式会社
FUKUOKA Bio Food Recycling Co., Ltd.

SDGsの達成を目指し100%のリサイクルを

福岡バイオフードリサイクルは、微生物の働き(メタン発酵)によって、食品廃棄物からバイオガスを発生させ、再生可能エネルギーとして発電し、電力を供給するサービスを展開いたします。

Services

01

地球環境に優しい食品リサイクル

食品廃棄物を焼却処分しないことでCO2排出量を削減

微生物の働きで食品廃棄物から生成したバイオガスを利用して電力を創出しリサイクルします。食品廃棄物の潜在エネルギーを引き出す「もったいない」を大切に事業展開です。

02

リサイクル率100%に向けて

食品廃棄物の有効利用を追求

有機物はバイオガス発電によってエネルギー回収します。また、発酵残さは堆肥化。使用した水は工場内で再利用します。今まで他社では受け入れ不可能と断られていたケースにも幅広く対応します。

03

北部九州アクセス好立地

北部九州アクセスの良い、福岡市西区にプラント立地

食品廃棄物を多く排出する福岡圏で、アクセス良好な福岡市西区にリサイクルプラントが立地しています。

04

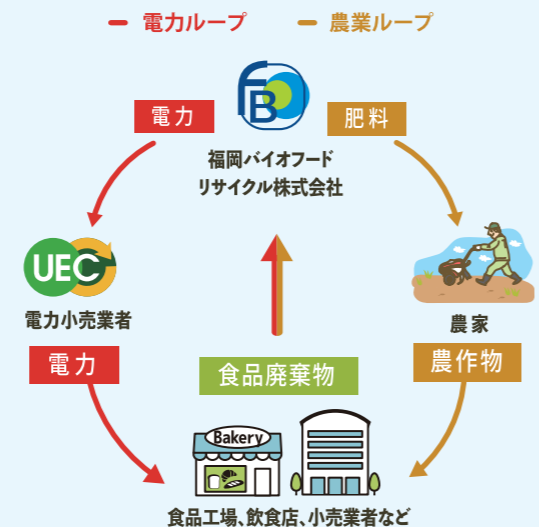
創電割サービス

食品廃棄物から得た電力の還元

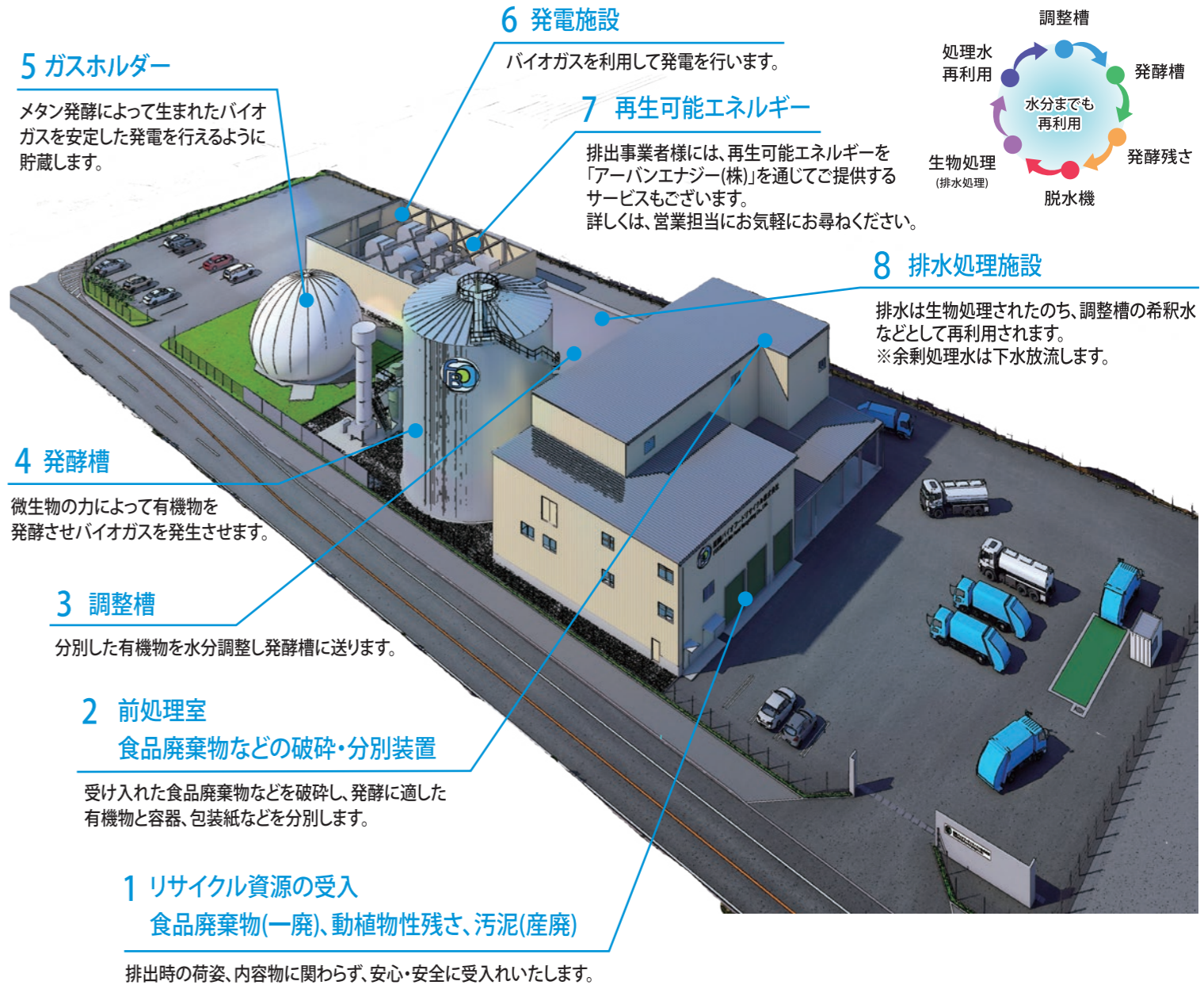
ご希望により食品廃棄物を弊社にお任せいただいた排出事業者様に食品廃棄物から得られた電力をJFEグループの「アーバンエナジー(株)」を通じて還元するオプションサービス「創電割*」もご用意しております。

*創電割...廃棄物処理+電力供給サービス

Map & Institutin guide



Plant Guide



Plant Flow

